

広報 ほうじょう

町の人口
(昭和62年5月31日)

男	3,962 (-12)
女	4,403 (-10)
計	8,365 (-22)
世帯数	2,760 (-6)

!! 暴力追放は皆んなの手で!! 「小さなことでも」一〇番」



方城町議会副議長
長尾寿郎氏



方城町議会議長
堀江克己氏

町議会議長に堀江克己氏 副議長に長尾寿郎氏が就任

昭和62年4月26日執行の統一地方選挙の後、初議会が5月12日から開催され、白石藤雄議員が臨時議長に選出され、議長選挙などが行われました。
その結果、議長に堀江克己議員、副議長に長尾寿郎議員、議会代表監査委員に高津新議員が選出されました。
なお、常任委員会委員の構成は別掲のとおりです。

議長・副議長 就任のあいさつ

この度、方城町議会議員の多数の方々の支持によりまして私達、議長、副議長に選任されてその責任の重さをひしひしと感じております。
もとより浅学非才であります。選任されました以上、議員各位のご協力を得て、議会の円満な運営に努力する覚悟であります。
ただいま方城町は財政再建の中途であり、厳しい財政指導を、自治省より受け思うに任せない財政事情であり、町民の皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、まずはこの脱却が第一であり、併せて福祉事業や社会教育に力を注ぎ、町民全体がお互に尊敬しつつ、心の和を大切に、明るい、そして住み良い町にしなければならぬと思っております。
私達はもちろん努力いたしますし町民の方々のご指導と、ご協力をお願い致す次第であります。
最後に町民皆様のご健康とご多幸を祈念致します。

七月のこよみと行事

- 1日 国民安全の日
- 7日 農業委員会一般選挙における告知日
- 七夕(たなばた祭)
- 11日 水難防止キャンペーン
- 18日 勤労青少年の日
- 20日 海の記念日
- 21日 方城町民プールオープン
- 下旬 水泳教室開催(教育委員会主催)



1987年度「同和」問題啓発強調月間行事計画 (案)

行事及び行事概要	行 事 内 容					摘 要
	実施月日	場 所	参加者	対象者	担 当	
街頭啓発 月間初日に実行委員会の役員等によって実施する。	7月1日	町民体育館	行政 実行委員	全 町 民	役 場 (総務課)	チラシ配付 県・町各 800枚
	7月12日 10:00~12:00	町民体育館	円通院住職 狩野俊猷氏	全 町 民	町同推協	ポスター 入場整理券 ティッシュ の配付
同和問題講演会 町民の同和問題に対する正しい理解と認識を深める為、全町民を対象に実施する。	7月4日 13:00~16:00	中央公民館	方城中学校	保母職員 学校教職員	就学前教育 部 会	
	7月14日 9:30 13:30	中央公民館	県同和教育 課指導主事 木村和幸	行政職員	行政部会	
県主催講演会 県の主催する講演会に参加し理解を深める。	7月23日 13:30~16:30	飯塚市民会 館	主婦 久保正子さん	団体関係者	教育委員会	
	7・8・9 月協議の上	中央公民館		団体所属の 人	教育委員会	
啓発・広報 ・横断幕 ・町広報紙 ・ポスター	時 期	場 所	対 象 者	担 当		
	期 間 中	役 場・歩 道 橋 中央公民館 隣 保 館	全 町 民	同 対 課		
人権作文 ポスター 表現活動を通して児童・ 生徒の感性を高める。	実施時期	担 当	内 容			
	期 間 中	学 校 教 育 部 会				
そ の 他 失対現場での同和問題学 習会の開催	実施時期	主 催	場 所	実 施 主 体		
	期 間 中	福 岡 県	各 現 場	教 育 委 員 会		

方城町議会 常任委員会委員名簿

(昭和62年5月12日現在)

総務委員会 (定数 6人)			文教厚生委員会 (定数 5人)			産業建設委員会 (定数 5人)		
職 名	氏 名	住 所	職 名	氏 名	住 所	職 名	氏 名	住 所
委員長	仲村生雄	伊方 4237~3	委員長	原田文義	伊方 1814	委員長	竹下末弘	伊方 3009
副委員長	仲島邦彦	弁城 2337~1	副委員長	岡本繁穂	弁城 1426~3	副委員長	武内昭英	伊方 1865
委 員	永原勝芳	伊方 3567~1	委 員	山口忠市	伊方 2517~2	委 員	原田富夫	弁城 2525~1
委 員	仲島富士雄	伊方 2866	委 員	白石藤雄	伊方 2706	委 員	中村勝彦	弁城 2532~4
委 員	久富武士	伊方 2090~2	副議長	長尾寿郎	伊方 1273	監 査	高津 新	伊方 278
議 長	堀江克己	伊方 4476~8						

- 特別委員会
 飲害対策特別委員会(6人)
 委員長 竹下末弘
 副委員長 武内昭英
 委 員 山口忠市
 委 員 仲島富士雄
 委 員 白石藤雄
 委 員 久富武士
- 一部事務組合議会議員
 下田川衛生組合議会(1人)
 岡本繁穂
 田川地区伝染病院組合議会(1人)
 長尾寿郎
 田川地区消防組合議会(1人)
 仲村生雄
 田川地区斎場組合議会(1人)
 原田富夫
- 方城町消防委員会委員(2人)
 永原勝芳 仲島邦彦
- 方城町同和地区住宅新築
 資金等審議会委員 (3人)
 原田文義 中村勝彦
 久富武士
- 方城町工場設置奨励審議
 会委員 (5人)
 永原勝芳 原田富夫
 山口忠市 中村勝彦
 岡本繁穂

七月は
同和問題啓発強調月間
福岡県下いっせいに実施

福岡県と市町村は、昭和五十六年より毎年七月を同和問題啓発強調月間と定め、各種の啓発行事を活発に展開してきました。

同和問題を早く解決することは、国、及び地方公共団体の責務であるとともに、私達町民一人ひとりの課題でもあるのです。

現在行政が同和問題解決のために進めている、諸事業によって、同和地区の環境はある程度改善され、同和問題の解決に向って前進しました。

しかし一方において、心の中にある偏見や差別の問題の解決という大きな課題を残しています。

同和問題は同和地区に限られた問題ではありません。社会全体の

あり方、わたしたち一人ひとりの生き方にかかわる問題です。

七月のこの強調月間を契機として、人権を大切にすする明るい社会を築きあげましょう。

方城町では次のような月間の諸行事を行います。

七月十二日の全町民を対象とした講演会には、若宮の円通院住職 狩野俊猷氏を講師としています。

身近で分りやすい講演をしてくださいますので、ぜひ参加をお願い致します。

なお、細かい月間の啓発計画は次表のとおりです。

同和問題啓発強調月間推進委員会
 会長 中島義章

